

研究成果公開発表会 in 石川「高付加価値設計製造を実現する レーザーコーティング技術の研究開発」の開催について

石川県工業試験場は、大阪大学接合科学研究所が代表を務め、日本原子力研究開発機構、㈱村谷機械製作所など7機関による共同研究プロジェクトに参画し、国の研究開発補助事業SIP（戦略的イノベーション創出プログラム事業）の採択を受けてレーザーコーティング技術の実用化研究に取り組んでいます。

この度、本事業の実施期間中ではありますが、これまでに製品化に至るなど多くの成果を挙げていることから、広く皆様にこれらの研究成果を公開し、レーザーコーティング技術について理解を深めていただくため、「研究成果公開発表会 in 石川」を開催することとしました。レーザーコーティングの原理や特徴、これまでに得られた研究成果や実用化事例、将来展望の紹介のほか、関連装置のデモ見学も実施いたします。

(参考) ※レーザーコーティング技術：金属の粉末原料を噴射しながらレーザー光で加熱して熔融し、表面に皮膜を形成する技術で、製品のすり減り防止、損傷した製品の補修、3次元積層造形に活用が期待されている。
※SIP：国が策定した10の研究開発課題に取り組む国家プロジェクト。本研究開発は、課題枠「革新的設計生産技術」で採択された全国24件の一つであり、平成26年度から5カ年計画で実施している。

記

- 開催期日 平成29年8月29日(火) 13:10 ~ 17:00
- 開催場所 石川県地場産業振興センター本館 3F 第3研修室
- 内 容
 - 講演会 (13:10 ~ 15:55)
 - ①プロジェクト概要『レーザーコーティング技術の現状と将来』
大阪大学接合科学研究所 教授 塚本雅裕氏
 - ②基礎技術の開発『レーザーコーティング技術の基礎』ほか2件
 - ③実用化技術の開発『機能性表面改質レーザーコーティング技術の開発とその応用』ほか1件
 - ④応用展開『ハイブリッド工作機械への応用』ほか1件
 - (2) 装置見学 (16:00 ~ 17:00)
レーザーコーティング装置、3Dプリンタ装置
- 参加料 無 料
- 定 員 70名